

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

ジメジメとした日々もいつまで続くんでしょうか？早く蒸し暑さから解放されたいですね。でも夏が続くと涼しい季節が早く来ないかと思う…身勝手ですよな…(^-^;) 熱中症対策に経口補水液を作って常備しておくとか安心ですよ！

ENGLISH

楽しく学ぼう!!



稲員真記さん

あさぎり町岡原南にある英語塾「Happy Kids」を紹介しします。

講師は稲員真記さん。現在専立寺保育園でも英語指導を行っていらっしゃいますが、塾を始めた当初は、就学前の子どもさんが多かったこともあり、「Happy Kids」とネーミングされました。しかし現在は4歳から15歳（中学3年）まで29名の塾生さんが通われて来ます。レッスンは週に1日1時間で、多くて3～4名の友人や同級生、兄弟などのグループ単位で行われています。

レッスンの内容は、中学生はテキストを用いての問題練習中心に行われます。稲員先生は以前、熊本市内の中学校で教鞭を執っておられたこともあり、年間を通して授業の進み具合などがわかるそうです。また、中学生以下のクラスでは、じゃんけんなどのゲームを交えながらも、必ず「書く」という課題を取り入れて行われます。これは英語に対する抵抗感を、無くすためだそうです。この他、英検対応も要望があれば可能で、目の届く範囲でその子に合わせたスタイルで行えるのも、この塾の特徴です。

塾生の久我純平さん（あさぎり中3年）は、家で勉強するだけではテストでの点数が伸び悩んだので、通い始めた結果、点数が上がってきたそうです。「先生は美人だし、とても優しいです。私はやる気にムラがあるけれど、ペースを合わせてくれるので、わかりやすいですね」と、笑顔で答えてくれました。また、稲員先生は「ここに来て良かったなと思ってもらいたいですね。もう空き時間はあまり無いけれど、問い合わせしてみてください」とのこと。



編集・発行

熊日多良木販売センター

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355 FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

熊日湯前販売センター

球磨郡湯前町中里 1830 TEL 43-2151

代小出堅太郎 石田敏郎 尾前竜二

那須信一 編集：岩水由香

球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。



湯前まんが美術館 東毅の世界展



7月8日（土）から8月20日（日）まで、湯前まんが美術館にて、東毅（熊本県出身）の世界展が開催中です。「超弩級少女4946」で本格デビューし、続く「電波教師」では、アニメ化もされました（週刊少年サンデー連載）。

ニコニコ動画でキャラクターデザインを募集するなどの話題をよび、個性あふれるキャラクターや、胸に響くセリフの数々が魅力のひとつとなっています。漫画やアニメ、興味の有無に関わらず楽しめる作品です。独特の世界感を、是非味わってみてはいかがでしょうか。

お店紹介

今回のお店紹介は、水上村岩野の「医療法人社団同心会古城クリニック」さんを紹介しします。

当院は3年前に「古城病院」改め「古城クリニック」となり、現在の場所へ新築移転しました。院長は猪山陽介医師。熊本市出身、熊本高校・熊本医学部を卒業後、沖縄県や福井県で家庭医療などを学ぶ。その後帰郷、大学時代より続く山田理事長との御縁もあり、今年の4月から当院の院長を務められています。診療科目は総合診療科。小児～高齢の方、内科～整形、エコー・胃カメラまで幅広い診察が受けられます。また、健康面での不安など何でもお気軽にご相談下さい。スタッフ一同お待ちしております。今後とも当院を宜しくお願いします。



写真左：猪山陽介院長

医療法人社団 同心会 古城クリニック

球磨郡水上村岩野 2675-1

TEL 0966-44-0321 / FAX 0966-44-0323

診療時間 9:00～12:00 / 13:00～17:00

休診日 土・日・祝



次のページへどうぞ

COOL 美図

Vol.26

西

知恵さん

（23歳）
多良木町



★特技 習字

★マイブームは？ 筋トレ（笑）

★今、頑張っていることは？
夏に向けて、体を絞っています!!

★好きな食べ物は？ 白ご飯（笑）、甘い物

★好きなキャラクターは？ HELLO KITTY

★好きな歌手は？ MACO（マコ）

★休日は何をしていますか？

買い物か家でゴロゴロしています!!

★今までで一番思い出に残っていることは？
高校3年間、仲が良い友だちとバカ騒ぎした事!!

★これからの夢は？
介護福祉の資格を取って、今以上に楽しく仕事をする!!

★最後に一言どうぞ

これからも、いっぱい笑って楽しくやっていきますっ♪

球磨ん文化財巡り NO.28



多良木町の正念寺に安置されている木造阿弥陀如来立像は、寄木造で、玉眼（仏像の目をより本物らしくみせるために、水晶の板をはめこむ技法）の作りとなっている。衣文（着崩れしないように着ること。また、その為の着用のしかた）は浅く整い、小仏ながら気品のある優れた仏像です。この仏像が、3月に修復して帰って来られました。その際解体されて分かったことが、現秋田県大館市の領主だった川田次郎（かわだのじろう）が文治三年七月に金色堂に奉納したこと。その後宮崎県の児湯郡都ノ杵村のお寺にあったことが書いてあり、明治二年に宮崎市外本庄町に移りそれから転々とし昭和二年に柚木家の所有となり、その後現在の正念寺に安置されました。

蓮肉上

修復後

県指定重要文化財 木造阿弥陀如来立像

左袖及び手首先（修理前）



新聞記事を楽しむ！

～楽しく読んで感動と発見を育てよう～

NO.28



日曜日の朝、郡民体育大会も検定も終わり、久しぶりゆっくりした気分分で新聞を待っている。コーヒーを淹れ、机の上の記事ノートを開き、数日前に自ら書いた気づきの文を読み返してみた。「なぜ飽きもせず古い焼物を見ているか。お金にはまったくならない。尊敬もいっさいされない。家族からの苦情ばかり。しかしとにかくいつも発見がある。『えー』『こんなことがあるのかー』と。これほどいいことはない。ことうふうに謎を解こうとすること、発見すること、それ自体が面白い。ちょっと何かに関心を持って、細かいところを見るようになれば人生や世界は、面白くて仕方がない。古い焼物を見ているだけで常に発見がある」と書いていた。また、「毎日毎日、新しい経験をしているからこそ感動できる。それは感覚で細かい差を捉えられるかどうか、感性があるかどうかの問題だと思う」と書いていた。なると、新聞配達さんの車の音がしたので玄関に受け取りに出た。さっ

そく紙面を開き、一面の記事【豪雨死者18人に】、新生面【オーイ オーイ ここにいるぞ】、【県南・県北】・【スポーツ】・【読書】を読み終えた。つぎはコラム課題やまとめ読みに用いる記事の切る抜きに取りかかる。今日は、夏目漱石の【こころ】連載142号、【きょうも隣に山頭火】と手記【私と熊本城】、それと三浦君の少年100m【国体陸上最終予選】を切り抜いた。それから記事に書かれている素敵な文、「山頭火『ささやかな店をひらき桐青し』」の句と、新生面に日本絵手紙協会の小池会長の「心っていうものは『おーい』と声を出すときに正体が出てくる』そうだと、『嵐の『ふるさと』は、ありし日の情景が浮かんで、やっぱり泣けてしまう』」を記事ノートに書き留めた。今朝の新聞を活用した発見と気づきのトレーニングは終わった。コーヒーが美味しい。

（原稿提供：多良木高等学校 川北禎一先生）

handmade **chocotto**
いしぐらマルシェ 2017.8.6(sun)
10:00~15:00
多良木町交流館石倉(A+B棟)

布小物 こども服
木工 お洋服
ドライフラワー雑貨
アクセサリー
ベビー小物 雑貨
革小物 キッズネイル
ニット生地 バック
がらす雑貨・アクセ

珈琲 フラッペ
シフォンケーキ
パン スイーツ
ピクルス キムチ
コラボ弁当
から揚げ 小籠包 豚足
サンドイッチ など24ブース！



インスタグラム始めました！
Follow me!!
@chocotto.taragi

今回は、福岡・八代・都城などいろんなところから初参加の方がいっぱいです！！

多良木警察署だより **チャイルドシートの正しい使用について！**

チャイルドシート使用状況全国調査の結果によると、

全国平均の使用率 64.1%
熊本県内の使用率 51.2%

と、全国平均を下回る結果となりました。また、チャイルドシートを正しく着用していた割合は73.4%で、誤使用（ベルトのねじれ、高さ調節間違い、体格不適合等）も見られました。チャイルドシートを正しく使用して大切な幼い命を守りましょう！



（原稿提供：多良木警察署）

次の発行日は8月12日(土)予定です。お楽しみに！！

着衣水泳をしました！！



高等部では、水泳授業の一環として着衣水泳を行いました。服を着たまま水に入ること、想像以上に体が重く感じることを体験することができました。また、身近にあるペットボトルや靴などを体に密着させて浮く体験をしたり、溺れた人を発見したときの救助の仕方や救助されるときに気をつけること等について学習しました。

（原稿・写真提供：球磨支援学校）

暖談なあ

◆早いものでも折り返しを過ぎました◆7月にちなみ、辞書で7の付く言葉を探しました。多良木のシンボルえびす様は七福神でただお一人日本生まれの神様。竹林の七賢人もあります◆77歳を喜寿として祝うのは、草書体で「七十七」と書けば「喜」に似て来るからだそうです。ついでに88歳の「米寿」は米の字を分解すると「八十八」になるからですね◆他にも山道をたどると七曲り、空には七色の虹がかかる、親の七光り、なくて七癖、役者の七変化などなど七つこつ出てきます◆女性は色が白いと七難隠すでしょうが、むくつきき当方は連日の猛暑もあって、ますます黒光りするありさま。皮膚科のお世話にならねばと思う日々◆七転び八起きはまだ先に希望が見えますけれど、凡人はこの文をまとめるにも七転八倒です。(X)